

王朝交代—倭国から日本国へ

古田武彦先生が提起されて、本格的に始まった「九州年号」の研究。

倭国は九州王朝の国です。その九州王朝の年号が「九州年号」、つまりこれが「倭国年号」なのです。これまで歴史学者が手つかずで放置していた「倭国年号」が、古代史において如何に重要なテーマなのかについて迫ります。 共催：久留米大学比較文化研究所、九州古代史の会、古田史学の会

講演会開催次第：平成 29 年 10 月 8 日（日） 13：00 開会

- 13：00～13：10 開会の挨拶 久留米大学 福山教授
13：10～14：00 講演 「失われた倭国年号《大和朝廷以前》」 古賀達也
・なぜ今、倭国年号特集の発刊か ・倭国年号（九州年号）から見える古代史
14：10～14：40 講演 「倭国年号建元の真相」 服部静尚
・卑弥呼から倭の五王まで ・冊封からの離脱 ・倭国の独立
14：50～16：20 講演 「王朝交代—倭国から日本国へ」 正木 裕
・中国歴代王朝の証言 ・倭国と大和朝廷を「繋ぐ」天智の近江朝
16：20～16：50 質疑応答
16：50～17：00 閉会の挨拶 九州古代史の会代表

◎予約申し込み不要、当日受付。参加費 1,000 円 学生は無料とします。

日時：平成 29 年 10 月 8 日（日）13 時～17 時

場所：福岡市中央区天神 1-4-2 エルガーラオフィス 6 階

久留米大学福岡サテライト 電話 092-737-3111

■西鉄福岡天神駅より、大丸東館 1 階からエルガーラオフィス 1 階へ 徒歩 5 分

■地下鉄七隈線天神南駅より、出入口 3 から 徒歩 1 分



◆お問い合わせは古田史学の会（開催責任者：服部静尚 hatt183002@live.jp

TEL090-7364-9535) まで